

報道関係各位

2024年12月24日

認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン

がんを共にのりこえよう～ Over Cancer Together～ 第11回 がんサバイバー・スピーキング・セミナー開催 参加者募集！

参加者募集!
あなたの声が社会を動かす
がんを共にのりこえよう
第11回 がんサバイバー・スピーキング・セミナー
2025年
インプットセッション 3月24日(月)～4月18日(金) オンライン視聴期間
ワークショップ 4月19日(土) Face to Face 東京ウイメンズプラザ 10:00～16:30
参加費無料 最大32名 (交通費一部助成有り)
募集締切 3月14日(金)

このたび、認定NPO法人キャンサーネットジャパン（東京都文京区 理事長 岩瀬 哲）は、第11回がんサバイバー・スピーキング・セミナーを開催します。本セミナーはがんサバイバー（＝がん患者、経験者とその家族、遺族など）が、自らの経験で感じたがんに関わる社会的課題を解決に導くため、自身の声で発信し、人の心・社会を動かす活動を行う際に必要な技術・知識を、講義だけでなく実践を通して学ぶことを目的としています。

【開催日時】 2025年3月24日（月）～4月18日（金）インプットセッション（オンライン視聴期間）

2025年4月19日（土）ワークショップ

【場所】 4月19日（土）東京ウイメンズプラザ 視聴覚室（東京都渋谷区神宮前 5-53-67）

【参加費】 無料（交通費一部助成有り）

【申込締切】 3月14日（金）

【定員】 32名（エッセイ、疾患、年代、地域等のバランスを見て、選考します）

選考結果通知：3月18日（火）

【参加条件】 がん経験者、がん経験者家族・遺族、ケアする人

【応募方法】 自身のがん経験から感じた社会的課題について、その課題はどうすれば解決出来ると思うかを 400 字程度のエッセイにしてお送りください。

【申込フォーム】 <https://ws.formzu.net/fgen/S44630866/>

【詳細URL】 <https://www.octjapan.jp/new/2024-12-23/2721.html>

申込はこちら



詳細はこちら



Over Cancer Together（OCT）は、2013年、米国のリブストロング財団(<https://www.livestrong.org/>)と米国がん協会 (<https://www.cancer.org/>) が、キャンサーサバイバーの草の根運動を支援する世界的な活動の一環として始めました。

【本件に関するお問い合わせ先】

認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン 担当：藤原・多田

Eメール：oct@cancernet.jp

NEWS RELEASE

その趣旨に賛同した日本の多数の団体が協力しながら、「スピーキングセミナー」や「キャンサー・サバイバー・フォーラム」の開催などさまざまな活動を行ってきました。これまでこのセミナーに参加した方のなかには、その後、患者支援やアドボカシー活動を始められた方、さらに国や自治体のがん対策推進協議会のメンバーになられた方もいらっしゃいます。ここで出会った仲間と繋がり、さらに活動の幅が広がります。

これまでの修了生が講演している動画は下記からご覧いただけます。

がんサバイバーの声を聞こう！

<https://www.octjapan.jp/see>



全国のがんサバイバーが参加しやすいように、遠方の方には交通費の一部助成があります。この機会に是非ご参加ください。

【プログラム】

オンラインインプットセッション（視聴期間：3/24～4/18）

コンテンツ	講師（敬称略）
OCT について	OCT事務局
医療者から キャンサーサバイバーに期待すること	山内 英子（ハワイ大学 がんセンター）
国の政策を知り、がんサバイバーが出来るロビー活動	天野 慎介（一般社団法人グループネクサスジャパン）
がん患者が発信するうえで気をつけなければならない“がん”のこと	勝俣 範之（日本医科大学 武蔵小杉病院）
メディアを有効に活用するために	橋本 佐与子（MBS 毎日放送）
体験を伝えるコツと大切なこと	久田 邦博 （がんサバイバー、プレゼンテーションスキルコーチ）

ワークショップ（Face to Face）4/19（土）10:00～16:30 東京ウイメンズプラザ 視聴覚室

時間	分	コンテンツ
10:00-10:10	10	挨拶
10:10-10:30	20	アイスブレイキング
10:30-10:40	10	OCT 卒業生からのメッセージ（2名）
10:40-11:50	80	ワークショップ：事前の宿題をグループ内で共有
11:50-13:00	70	昼休憩
13:00-14:00	60	ワークショップ
14:00-16:00	120	発表（参加者全員、一人3分で発表） 修了証授与
16:00-16:10	10	休憩
16:10-16:30	20	総評（ゲスト、オブザーバーより）
16:30-17:00	30	ネットワーキング（自由参加）

【本件に関するお問い合わせ先】

認定 NPO 法人がんサバイバーネットジャパン 担当：藤原・多田

Eメール：oct@cancernet.jp

NEWS RELEASE

<交通費助成について>

がんサバイバーが住んでいる地域によってがんサバイバーの抱えている問題、課題が異なる可能性を考慮し、また応募されるがんサバイバーの地域が偏らないよう、遠方から参加を希望される方には交通費を一部助成いたします。

助成上限額	地域	助成上限額	地域
助成なし	東京・埼玉・千葉・神奈川	¥25,000	宮城・山形・新潟・富山・愛知・三重・岐阜
¥8,000	茨城・栃木・群馬・山梨	¥30,000	岩手・福井・石川・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山
¥15,000	静岡・福島	¥38,000	岡山・広島・山口・島根・鳥取・愛媛・香川・徳島・高知
¥20,000	長野	¥40,000	北海道・青森・秋田
		¥45,000	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

第10回の様子



【本件に関するお問い合わせ先】

認定 NPO 法人がんサバイバーネットジャパン 担当：藤原・多田
Eメール：oct@cancernet.jp

NEWS RELEASE

<認定NPO法人キャンサーネットジャパン>

1991年に、2人の医師が米国の乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布したことをきっかけに発足。がん患者が本人の意思に基づき治療に臨むことができるように科学的根拠に基づく情報発信を行うことをミッションとして活動。2001年にNPO法人化。2007年1月に専用事務局を開設し、現在は東京と大阪を拠点に全国で活動を行っている。2016年8月認定NPO法人となる。主たる活動は、各種がんについての啓発セミナー、全国のがん診療連携拠点病院等に設置されている「もっと知ってほしいシリーズ冊子」の制作、養成講座や認定試験などの教育事業の実施。また希少がんを含むあらゆるがんに関する最新医療情報発信のため、2014年より毎年開催しているジャパンキャンサーフォーラム は、がん患者・家族のみならず一般市民を対象とした最大級のがん啓発イベントとなっている。これらの活動を通して、がん患者が自分らしくがんと向き合える社会を実現することを目指している。

【本件に関するお問い合わせ先】

認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン 担当：藤原・多田
Eメール：oct@cancernet.jp